



第8回 茅葺きフォーラム 岩手県北上大会

これからの 民家園を 考える

▲デンマークの民家園

2017年6月17日(土)・18日(日)

主催 一般社団法人 日本茅葺き文化協会
共催 北上市 北上市教育委員会
協力 株式会社展勝地
後援 北上観光コンベンション協会

これからの民家園を考える

日本の民家園は、戦後の経済成長の過程で急速に失われてゆく日本の伝統文化、地域の生活文化を次世代に受け継ぐために、各地で整備が進められてきました。地域の特色豊かな民家を移築し、民具や農具等を展示して、往時の暮らしや生業が再現されています。そこは子供達が地域の歴史文化を学ぶ場としてまた観光施設としてもその役割が期待されてきたところです。その一方で、整備されて年月を経ると、その維持管理に予想以上の経費が嵩む上に伝統的な民家の職人の高齢化と技能の継承が困難で、その補修に多くの問題を抱えている民家園が少なくないのが現状です。とくに茅葺き屋根は職人の高齢化と茅の資材不足が深刻で、茅葺き屋根の葺き替えが民家園の経営に大きな重荷となつてのしかかっています。さらに、展示を中心とした民家園の運営についても、近年とくに生活や生業の体験の要望が強まるなか、その人材の確保やプログラムの開発に十分に対応できていないのが現状です。以上のような状況を受けて、今回の茅葺きフォーラムでは、東北各地の民家園を中心に、全国の民家園の取り組みを紹介しつつ、世界の先進的な民家園の事例を広く参考にしながら、これからの地域づくりにおける民家園の活用と茅葺き民家の維持管理について考え、その新たな方向性を探ります。

講演者プロフィール 岸本章

多摩美術大学環境デザイン学科教授 建築家 岸本章設計所主宰
1956年東京都生まれ 1979年多摩美術大学美術学部建築科卒業
1982年東京藝術大学美術学部大学院修了 1982年～1985年山下和正建築研究所
1986年～岸本章設計所 日本民俗建築学会理事、主な著書に「古レールの駅 デザイン図鑑」(鹿島出版会、2009年)、「世界の民家園 移築保存型野外博物館のデザイン」(鹿島出版会、2012年)

6月17日(土) 第8回茅葺きフォーラムプログラム
会場：みちのく民俗村・展勝地レストハウス
(岩手県北上市立花14)

11:00	開場、受付開始
11:30	日本茅葺き文化協会総会
12:15	昼食 (自由)
13:30	茅葺きフォーラム開会 あいさつ 日本茅葺き文化協会代表理事 安藤邦廣 北上市長 高橋敏彦
13:45	講演「世界の民家園」 岸本章(多摩美術大学環境デザイン学科教授)
14:30	ティータイム
14:45	「これからの民家園を考える」事例発表 みちのく民俗村(岩手県北上市) 遠野ふるさと村(岩手県遠野市) 福島市民家園(福島県福島市) 日本民家集落博物館(大阪府豊中市) 長屋門公園(神奈川県横浜市) 南部茅について(岩手県金ケ崎町)
16:30	ティータイム
16:45	「これからの民家園を考える」パネルディスカッション コーディネータ 米山淳一 (地域遺産プロデューサー・日本茅葺き文化協会理事) パネリスト 岸本章、みちのく民俗村、遠野ふるさと村、福島市民家園 日本民家集落博物館、長屋門公園、金ケ崎町 まとめ 安藤邦廣(日本茅葺き文化協会代表理事)
18:15	閉会
18:30	情報交換会
20:30	

＊プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



JTCA
Japan Thatching Cultural Association
一般社団法人 日本茅葺き文化協会

6月18日(日) 見学会

<見学Aコース(半日)>

8:30 みちのく民俗村
11:30 昼食
12:30 解散(希望者 JR北上駅送迎 到着13:00頃)

<見学Bコース(1日)>

午前中はAコースと同じ

13:30 毛越寺の常行堂および周辺の茅葺き民家
16:00 解散(希望者 JR一ノ関駅送迎 到着16:30頃)

みちのく民俗村

みちのく民俗村は、北上川と和賀川の合流する市立公園展勝地内にある。谷合いと丘陵地約7haの敷地に、国重要文化財旧菅野家住宅など北上川流域とその周辺の茅葺民家10棟ほか大正建築の名残をもつ旧黒沢尻高等女学校校舎など19棟、合計29棟の建物を移築復原した東北有数の野外博物館である。

園内には南部藩と伊達藩の境塚が残り、村の環境復元も忠実に行われている。民家を保存しながら地域の歴史と暮らしを学ぶことのできる野外博物館として平成4年に整備された。



▲みちのく民俗村

会場

- ◆総会・フォーラム 展勝地レストハウス(岩手県北上市立花14)
- ◆情報交換会 みちのく民俗村(岩手県北上市立花14)
- ◆宿泊 ホテルシティプラザ北上(北上市川岸1-14-1)
*宿泊はシングルまたはツインの予定です。
(人数に限りがあるので先着順となります)

参加費

- ◆資料費 一般【2,000】円 会員・学生【1,000】円
- ◆情報交換会費 【3,000】円(各地の飲みもの持ち込み大歓迎)
- ◆宿泊費 【7,500】円(税込・1泊朝食付)
- ◆見学会費 【2,000】円(昼食代含む)

交通案内

公共交通機関をご利用の方:総会、フォーラム会場へは、JR「北上」駅から送迎バス2便①10:40 ②12:40 北上駅東口より

◆総会出席者(会員)◆

東京駅発 7:56/はやぶさ101号 → 北上/10:30 が便利です
送迎バス①JR北上駅発10:40→会場/ 11:00
*参考 大阪(伊丹)空港 7:05 → 花巻空港 8:30
名古屋(小牧)空港 7:15 → 花巻空港 8:25
花巻空港バス 8:40→ JR花巻空港 9:15 → JR北上 9:32 →送迎バス①

◆一般参加者◆

東京駅発 9:40/やまびこ45号 → 北上/12:33 が便利です
送迎バス②JR北上駅発12:40→会場/ 13:00
*参考 大阪(伊丹)空港 10:25 → 花巻空港 11:45
名古屋(小牧)空港 11:05 → 花巻空港 12:15
花巻空港バス 12:30→ JR花巻空港 12:41 → JR北上 12:57 →送迎バス②

申込書

FAXまたはメールにてお申し込みください。【申込締切 2017年6月2日(金)】 FAX:029-867-1083

参加者氏名: ()歳 性別: 男 ・ 女 会員種別: 茅文協会会員(団体/個人) ・ 一般 ・ 学生
該当する会員種別に○をつけて下さい。

所属:

住所:

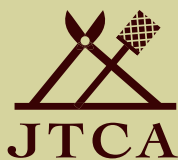
電話番号: メールアドレス:

*送迎バスを利用の方は携帯電話番号をお知らせください *メールをご利用でない方はFAX番号をご記入ください

◆総会及びフォーラム日程表◆

ご参加されるプログラムおよびご利用になる交通手段に○をご記入ください。参加費等につきましては、6/17の受付時に集めます。ご用意をお願いします。

6月17日(土)							6月18日(日)		
交通手段				プログラム			宿泊 (税込/一泊朝食付) 【7,500円】	見学会(昼食代含む)	
公共交通	自家用車	送迎バス ①10:40発	送迎バス ②12:40発	総会	フォーラム資料費 【会員・学生1,000円】 【一般2,000円】	情報交換会 (夕食込) 【3,000円】		①Aコース(半日) 【2,000円】	②Bコース(1日) 【2,000円】



<お問い合わせ・お申し込み>

一般社団法人 日本茅葺き文化協会 事務局

〒300-4231 茨城県つくば市北条184

Phone 029-867-5829 Fax 029-867-1083

E-mail info@kayabun.or.jp

URL http://www.kayabun.or.jp